会報

香美郡民主商工会(発行)
香美市土佐山田町宝町4丁目2-14
TEL・52-4031　FAX・52-4877

松本けんじ個人演説会

新設された南国市地域交流センターの"こけら落とし"で、参議院選挙を戦っている松本けんじ個人演説会が6月24日開催されました。最大300人収容できるホールに、大勢の参加者が集まり、みんなが"マシケン"の登場を待ち侘びている様子が見て取れました。

声を枯らし、語気を強めながら迫力を増して、熱く訴える姿が、今まで以上にも強く印象に残りました。自民党政権は、「自己責任論」を唱え、痛みと我慢を押し付けてきたと語り、憲法・平和問題では、「国民それぞれに権利があると憲法は認めているのに、それを果たしてこなかった。そしてこれからも果たす気も無い自民党に憲法を語る資格はない」「核共有や敵基地攻撃能力が叫ばれているが、紛争を武力で解決する社会はみんなが望んでいる事なのか？対話と外交で紛争を解決に導くというモデルが東南アジア諸国に実在している」と現行憲法の意義と憲法9条を生かした平和外交を強調。生活と暮らしの問題では日本が30年間成長しない国に成り下がった原因として、「労働者の4割となった非正規職員の増加と働く人の賃金が上がらない事、学生の生活困窮とブラックバイトに加え、中小企業への支援が乏しい現状である事に対し、巨万の利益が大企業の内部留保に吸い上げられている」として、「憲法に基づいた生活と権利の保障と消費税を5%に減税。そして大企業の内部留保への課税」を主張されました。

大きな賛同と共感の拍手が巻き起こる熱気を帯びた会場では、最後に"マシケン"の前に共同の挨拶を行った共産党・社民党・新社会党・学生代表の方々が共に大きく手を振る中で閉会になりました。(立憲民主党からは、メッセージが読み上げられました。)

今週の商工新聞
2面 消費税8%、インボイス廃止

税金・記帳・分納相談・融資・労働保険・建設業許可等どんなことでもまわりの人に「そりゃあ民商へ1回相談に行ってみいや」の声かけを!!

とさビズ

◆火曜日掲載

新商品で売り上げ向上

横矢食品(香南市)
代表 横矢(よこや) 真幸(まさゆき)さん(40)

1914年の創業からこんにゃく製造一筋。幼少から自宅の作業場に立つ祖父の姿を見て育ったが、「身近すぎて継ぐイメージはなかった」という。

転機は6年前。祖父が急逝し、「ここには商売の基盤があるし、業界には若手が少ない」と、家業の5代目を継ぐことを決めた。

昔ながらの、「バタ練り」と呼ばれる製法にこだわる。水と合わせたコンニャク粉を成形する前に手でこねたり、鉄羽根の付いた機械で回したりして空気を含ませる。こうすると、気泡ができて味がよく染み、ほどよい弾力も生まれるという。

毎日150～200個をスーパーに卸すほか、地元の学校給食でも使われる。さらに昨年、細長いこんにゃくに味を付けて燻製(くんせい)にしたジャーキー状の「おつまみこんにゃく」を開発した。

だしとピリ辛の2種類あり、そのまま食べられる手軽さと、赤岡町が誇る絵金をモチーフにした包装で評判は上々。店の売り上げは2割伸びた。

「手間暇かけて作るこんにゃくの魅力を、幅広い世代に親しんでもらいたい」と力を込める。

(香長総局・深田恵衣)

記事は、高知新聞4月12日掲載分。
紹介されている『おつまみこんにゃく』は、止まらなくなる味わいです。
古風でありながら、なつかしさを感じるラベルが特徴的です!!